

2023年度自己評価公表

聖隷こども園こうのとり豊田 教育・保育理念

キリスト教の精神を基本理念とし、児童福祉法・児童憲章にのっとり、健康で安全・安心な乳幼児の保育・教育を目指します。

- *愛されて、愛する心を知り、お互いが大切な存在であることを知る。
- *一人ひとりの違いに気付き、お互いを認め合いながら共に主体的に生活する。
- *自己発揮できる環境の中で創造性を育てる。
- *在園・地域の子育て家庭が心豊かな環境で子育てができるように支援する。

2023年度の重点目標

- ・教育・保育の質の向上への取り組みとして、乳児クラスではゆるやかな育児担当制を継続し、自分の生理的リズム、発達や行為のテンポに応じて見通しを持ち、主体的に生活できるよう援助する。また、幼児クラスにおいても、主体的に遊びや生活を行えるような保育・教育を展開し、子どもと共に創る保育を目指していく。
- ・成長や発達、興味や関心を子どもの姿をよりとらえ、園内研修やディスカッションを通して定期的に遊びの環境を見直しながら保育実践を行っていく。

評価項目別の達成および課題状況項目	自己評価・課題
第2章 「ねらい」及び「内容」 1. 乳児保育に関わるねらい及び内容 2. 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容 3. 保育の実践に関わる配慮事項（乳児・1歳以上2歳未満児） 4. 3歳以上の保育に関わるねらい及び内容	乳児保育に関わるねらい及び内容として、身体的精神的発達に関する視点から保育を振り返る中で、子どもへの言葉かけの仕方や関わり方など、人との関わりの重要性を再確認しながら保育を振り返った。 自分たちが好きな遊びを見つけてじっくりと楽しめる環境を心掛けている中で、「表現」の分野で課題が挙げられた。気軽に音楽に触れたり楽しんだりできるような保育の工夫をしていきながら、様々な分野・活動を通して主体的に遊びを選んで楽しめるような環境作りをしていきたい。

保育者のための自己評価チェックリスト

～保育者の専門性の向上と園内研修の充実のために～による自己評価より